

こんにちは、オリバーです。

今日は、どうしてもお持ち帰りしたいときの
必殺技をお話ししようと思います。

上級者的な話になりますが、

「どうしても持ち帰りしたい・・・！！！」

と思うほど、

男性はIQが下がって、
上手くいかないことはあると思います。

なので、どうしてもお持ち帰りしたい時は、
その逆をやればいわけですね。

どうしてもお持ち帰りしたいからこそ、

「どうしてもお持ち帰りしたい」

という気持ちを捨てるべきです。

「お持ち帰りしたい」という気持ちは、
ベクトルが自分の性欲に向いているので、
相手へのメリットを提示しにくくなります。

もちろん、

「お持ち帰りしたい！」
という気持ちを持っていてもいいのですが、

それだけではだめなんですね。

**自分の要求を満たしたいからこそ、
相手へのメリットを考える。**

**女の子はドキドキしたいし、
その場を楽しみたい。**

「素敵な男性と一夜を過ごしたい。」

こう考えています。

**やりたい感全開の男性よりも、
スマートに誘導して欲しい。**

こう考えています。

だからこそ、一旦性欲を裏側に押しやって

「もう少し一緒に居たいな。嫌だったらいいけど。」

という、バランスのいいスタンス・態度・雰囲気を出します。

「グイグイきて欲しいけど、余裕がないのはいや」

という、複雑な女心に刺さるのは、
こういったバランスの良さです。

**女性は、100対0で
自分の優位が決まってしまうことを望みません。**

それよりも、

「どっちが優勢が分からない状態」
をキープし続けることで、
女性をセックスのステージまで連れていく事ができます。

こういった感覚は、
もちろん僕は実践で学びましたが、
皆さんは、僕のメールや発信を通じて学べるので、
ちょっとラッキーだなと思います。笑

是非、女性と関わる時はこの

” いい意味での曖昧さ ”

を忘れずにデートしてみてください。

デートの主役は常に女の子ですよ。

それでは！